

HIDWR

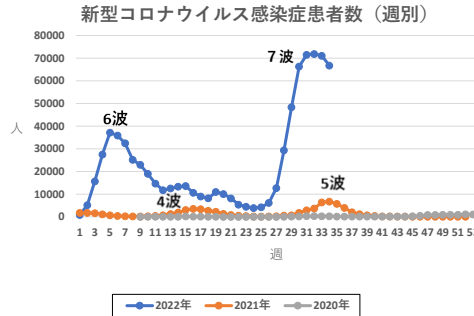
兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2022年第34週(8月22日~8月28日) 兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

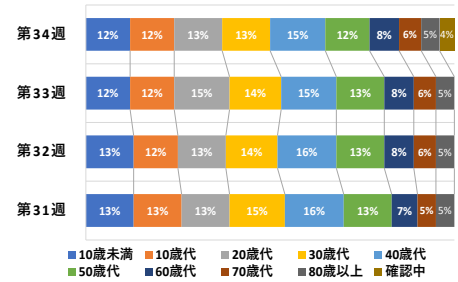
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **66,764** 人(先週 **71,056** 人)で、対先週比 0.94 倍となり、先週よりわずかに減少が見られました。



新型コロナウイルス新規感染者の年齢階級別割合



年齢別において

は、今週 40 歳代が 15% と最も多く、30 歳代及び 20 歳代が 13%、50 歳代、10 歳未満及び 10 歳代が 12% となっており、30 歳代以下が 50% を占め、依然として若い世代を中心に感染が拡大しています。

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	2.51	2.06	+0.45	6位	流行性角結膜炎	0.23	0.17	+0.06
2位	RSウイルス感染症	2.08	2.70	-0.62	7位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.20	0.20	±0.00
3位	手足口病	1.37	1.05	+0.32	8位	咽頭結膜熱	0.08	0.08	±0.00
4位	ヘルパンギーナ	0.43	0.18	+0.25	9位	細菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
5位	突発性発しん	0.26	0.18	+0.08		無菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07

全数把握感染症(すべての医療機関から報告を求める感染症です)

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 19人 (保健所:神戸市8人、尼崎市3人、姫路市3人、明石市2人、伊丹管内1人、宝塚管内1人、加古川管内1人)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 7人 (①神戸市;男性30歳代;O157VT1VT2;感染地域:兵庫県;感染経路:不明、②尼崎市;男10歳代;O157VT2;感染地域:国内;感染経路:経口感染、③姫路市;女性20歳代;O157VT1;感染地域:不明;感染経路:経口感染、④姫路市;女性4歳;O157VT1VT2;感染地域:兵庫県;感染経路:経口感染、⑤姫路市;女性7歳;O157VT1VT2;感染地域:兵庫県;感染経路:経口感染、⑥宝塚保健所管内;女性40歳代;O不明VT2;感染地域:兵庫県;感染経路:不明、⑦朝来保健所管内;男性5歳;O

梅毒

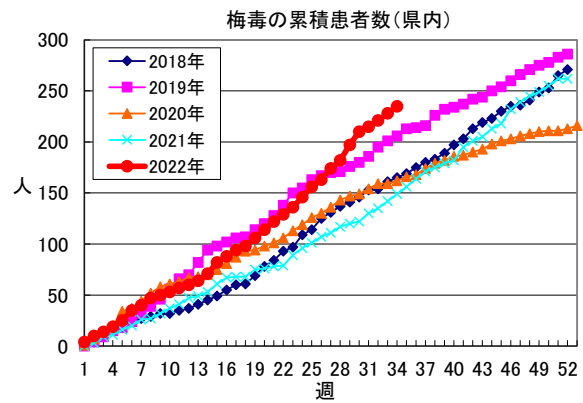
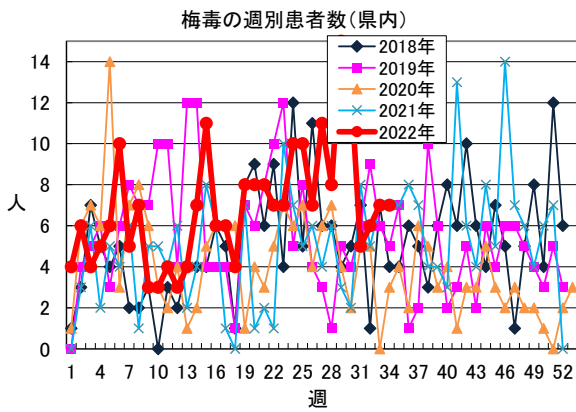
今週 7 人（先週 7 人）の報告があり、今年の累積患者数は 235 人となりました。過去 5 年間の同時期の累積患者数が最も多くなっています。

性別では、男性 178 人、女性 57 人と男性が多く、性風俗産業の利用歴が男性 95 人、女性 1 人から、従事歴が男性 8 人、女性 15 人から報告されています。

年齢階級別では、男性は 20 歳代 41 人、30 歳代 39 人、40 歳代 38 人の順で多く、女性は 20 歳代 31 人、30 歳代、40 歳代、50 歳代が各 6 人の順で多くなっています。

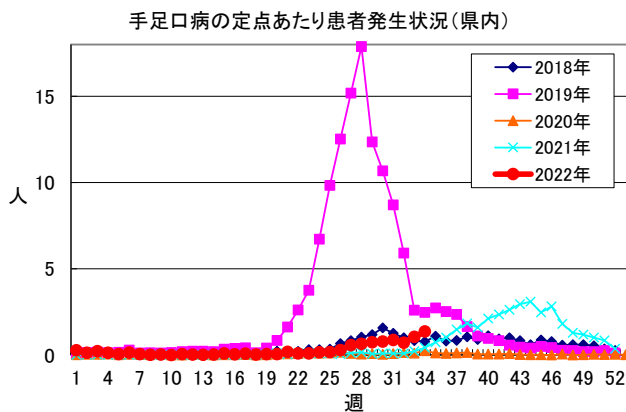
病型別では、早期顕症梅毒のⅠ期が 119 人、Ⅱ期が 72 人、晩期顕症梅毒が 5 人、無症状病原体保有者が 39 人となっています。

感染原因は、性的接触 206 人（異性間 180 人、同性間 7 人、不明 19 人）、原因不明 29 人で、推定感染地域は、国内 183 人、国外 1 人、不明 51 人でした。



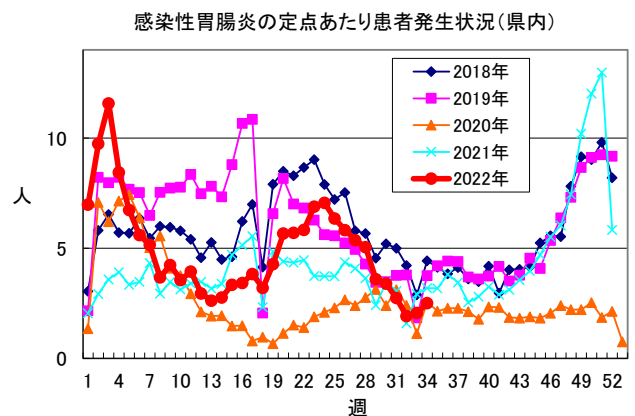
目で見える動向 (県内)

手足口病



定点あたりの患者数は 1.37 人（先週 1.05 人）で増加しています。尼崎市で定点あたり患者数が警報レベル開始基準値である 5.0 人以上となっています。

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は 2.51 人（先週 2.06 人）で増加しています。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。